



森の楽校だより

VOL. 15

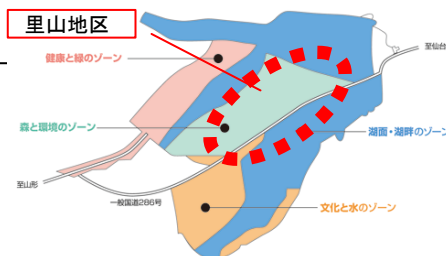


森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成 26 年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、昨年度に引き続き、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

平成 24 年度は活動の拠点となるツリーハウスづくりを中心にビューポイントや園路づくり、施設づくりなど活動の場を広げていきます。



10月27日（土）晴れ ベンチづくり、小屋の屋根ふき

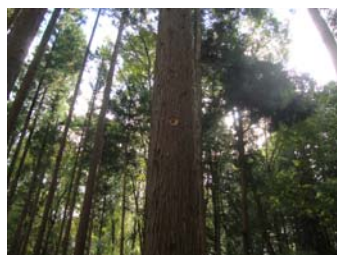
ベンチづくり、小屋の屋根ふきを始めました。

里山は徐々に秋が深まり、紅葉の季節となりました。ツリーハウスは最上段の製作に取り掛かり、ベンチづくり、小屋の屋根ふきなどの作業を進めています。



キツツキの穴？

ベンチづくりのため、スギの木を伐倒しようとする、3mほどの高さに、不思議な穴がいくつか開いていました。木を倒して観察してみると、どうやらキツツキ（アカゲラ）のつついた跡のようです。



ベンチづくり

太いスギの皮を剥き、半割にしたものでベンチを作り始めました。これに脚をつけたり、面取りを施して、ベンチを仕上げていきます。

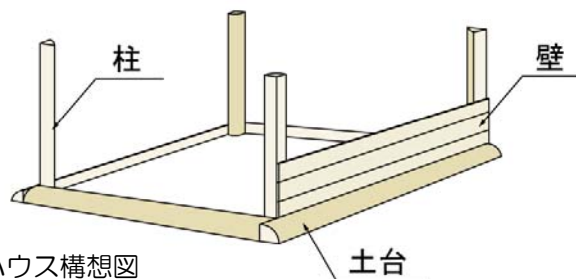


ツリーハウスづくり

ツリーハウスの足場づくりは、作業用のはしごづくりや作業場の床張り、手摺の設置などを行いました。



最上段のツリーハウスづくりを安全かつ効率よく作業を進めるため、地上で材料を加工し、仮組みした後に樹上で組立てようと考えています。まずは、土台の仮組みから作業を始めました。



ツリーハウス構想図



小屋の屋根葺き

自然共生園に余っていた葦を利用して小屋の屋根をふき始めました。古民家の萱葺きのようにはいきませんが、試行錯誤しながら進めていきます。



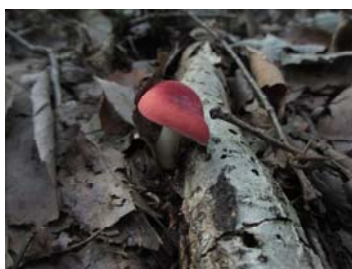
里山のキノコ

秋になって、ツリーハウス周辺の里山でたくさんのキノコが見られました。

(毒)と示したものは明らかに毒性があるものです。その他についてもキノコの同定は難しく、毒性が不明なものも多く存在します。専門家の確認なしに食べることは避けてください。



テングタケ (毒)



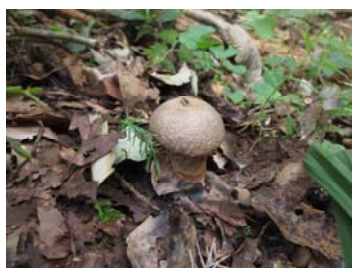
ドクベニダケ (毒)



イッポンシメジ (毒)



チャツムタケ



ホコリダケ



ウスムラサキシメジ?